

みんなで守ろう 手稲区の交通安全

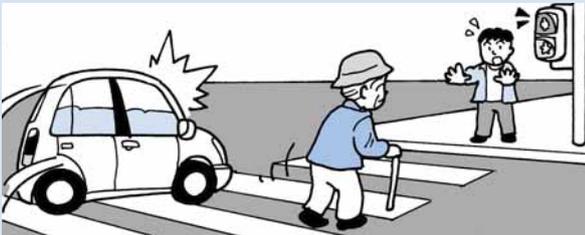


手稲区は平成 22 年 4 月 13 日に交通事故死ゼロ 900 日を達成しましたが、その後 3 件の死亡事故が発生し、いずれも高齢者が事故の犠牲となっています。今回はそうした高齢者の交通事故を防ぐためのポイントや区内の交通安全の取り組みについてご紹介します。

高齢者の交通事故を防ぎましょう

平成 22 年の札幌市における交通事故死者数 36 人のうち 19 人が高齢者で、全体の半数以上を占めます。また、交通事故死者数の高齢者が占める割合は近年増加傾向にあります。ここでは高齢者に多い事故事例を紹介しますので、今後の交通事故防止の参考にしてください。

事例 1 右左折車と衝突するパターン

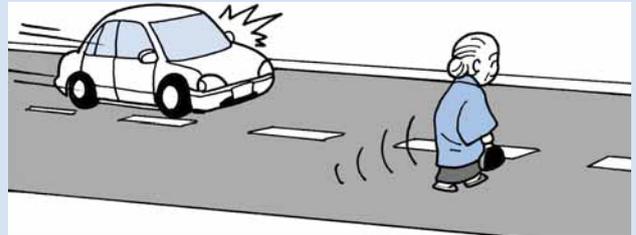


考えられる原因

- 右左折車の存在を意識していない
- 信号の変わり時に横断する
- 車が止まってくれると思い込んでいる

平成 22 年に起きた歩行者の事故のうち、約 4 割が横断歩道上でした。右左折車との衝突は、車に過失がある場合が多いですが、歩行者も車の動きに注意することが大切です。

事例 2 左から来る車と衝突するパターン



考えられる原因

- 横断歩道外の横断
- 右側（手前車線）から来る車のみ注意し、左側（奥の車線）から来る車を見落とす
- 車が来る前に渡りきれると自分の体力を過信する
- 足元ばかり注意し、車を見ていない
- 車が止まってくれると思い込んでいる

事故に遭わないために以下のことに注意しましょう

歩行者編

- ①遠回りでも信号機のある場所で渡る
- ②渡る前には左右を確認
- ③横断中も周囲に注意
- ④夜の外出は明るい服装で
- ⑤近づく車は通り過ぎるまで待つ

自転車編

- ①歩道は「歩行者優先」！ハイスピード通行は危険！
- ②傘差し運転や携帯電話、ヘッドホンの使用は禁止！
- ③一時停止の標識や標示は必ずストップ！
- ④急な進路変更や歩道から車道への乗り入れは危険！
- ⑤夜や暗い場所での無灯火走行は禁止！

交通安全市民総ぐるみ運動にご協力ください

手稲区では、年 4 回「交通安全市民総ぐるみ運動」を実施しています。期間の初日には、区内の主な通勤・通学路の交差点 36 カ所で早朝一斉街頭啓発を地域の方と関係団体が行います。交通安全へのご協力をお願いします。

